

この春、彼女と一緒に

# 卒業しました

おしかけ娘  
編



東山エイト  
ささちゃん  
わいら  
名仁川るい

Cover illust  
**risui**



この春、彼女と一緒に  
卒業しました

おしかけ娘  
編

CONTENTS

Cover illust **risui**

003

「おしかけJKリフレ」  
東山エイト

023

「おしかけ×2」  
ささちん

047

「空白と空白」  
わいら

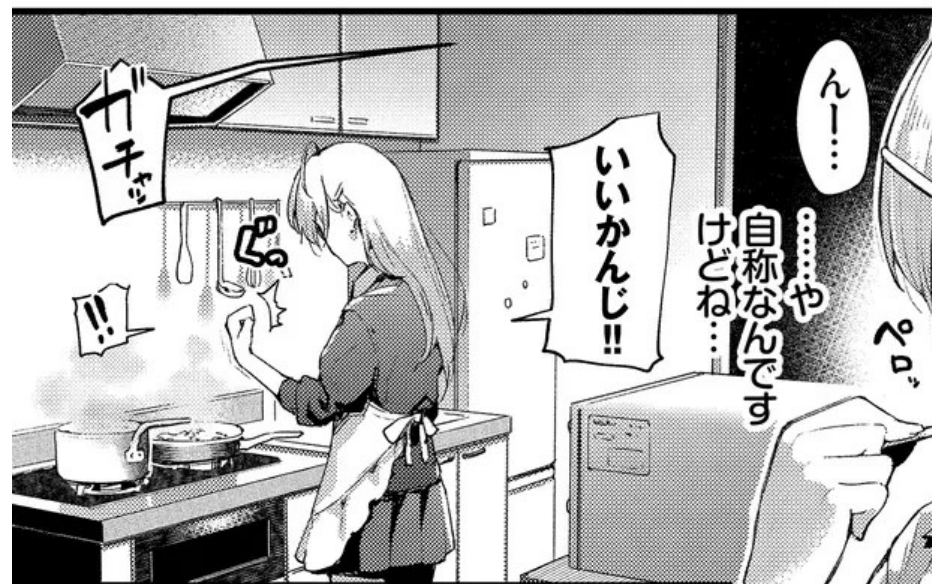
069

「遮光伽」  
名仁川るい





Presented by **東山エイト**



あたしレオナ  
「通い妻」  
やっています♡

んー...

……や  
自称なんです  
けどね……

いいかんじ!!



あっ

おかえり〜

……ただいま〜  
来ちゃんだ…

この人があたしの  
ダーリン(笑)



……てか  
親戚のおじさん  
なんだけど  
子供の時から  
ずっと片思い…

きっかけは話すと  
すごい長いから  
また今度ね〜!

おし  
け  
Oshikake  
JK Reflexology









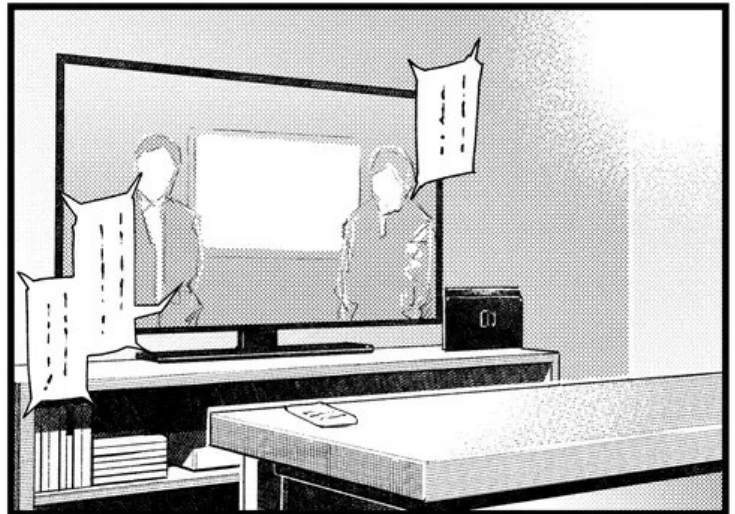
「おじさんそういうの  
興味あったの!？」

「うん、なるほど  
うますげ〜!」

「じゃ何で  
あたしには何も  
してこないわけ!？」

「リフレ!?!  
リフレ!?!  
足りてないってこと!?!」

「それならっ」



「...ねえ  
おじさん」

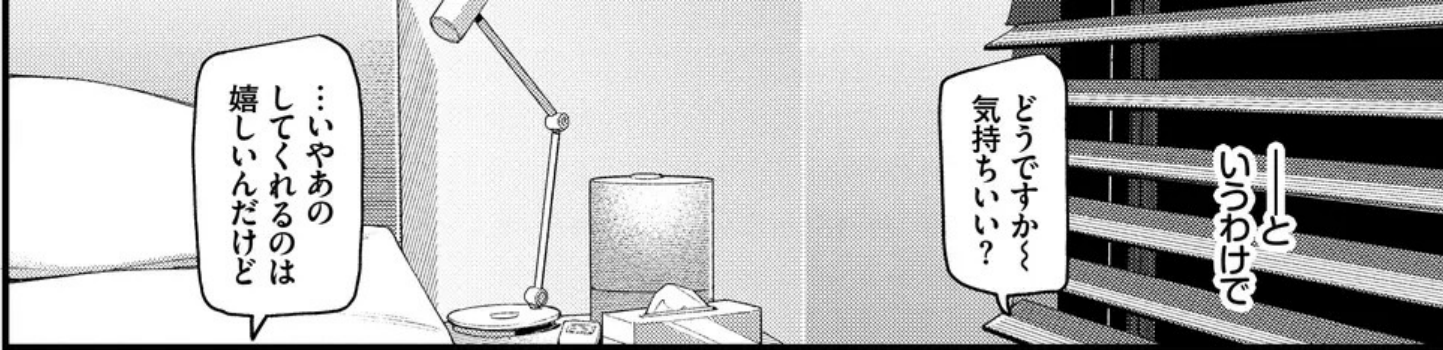
「行け!!  
あたし!!」

「んー?」

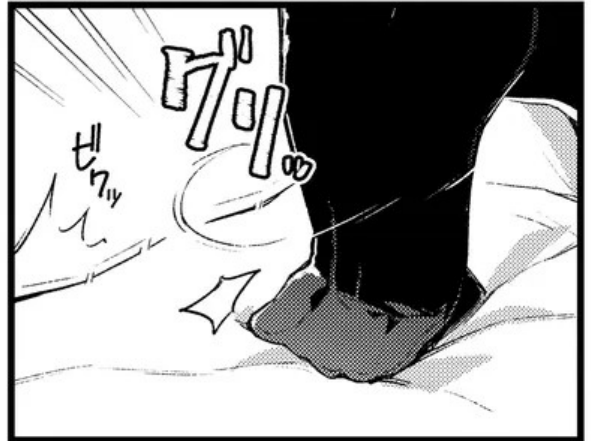
「...  
疲れてるでしょ?  
あたしがマッサージ  
してあげよっか!？」

「えっ!？」

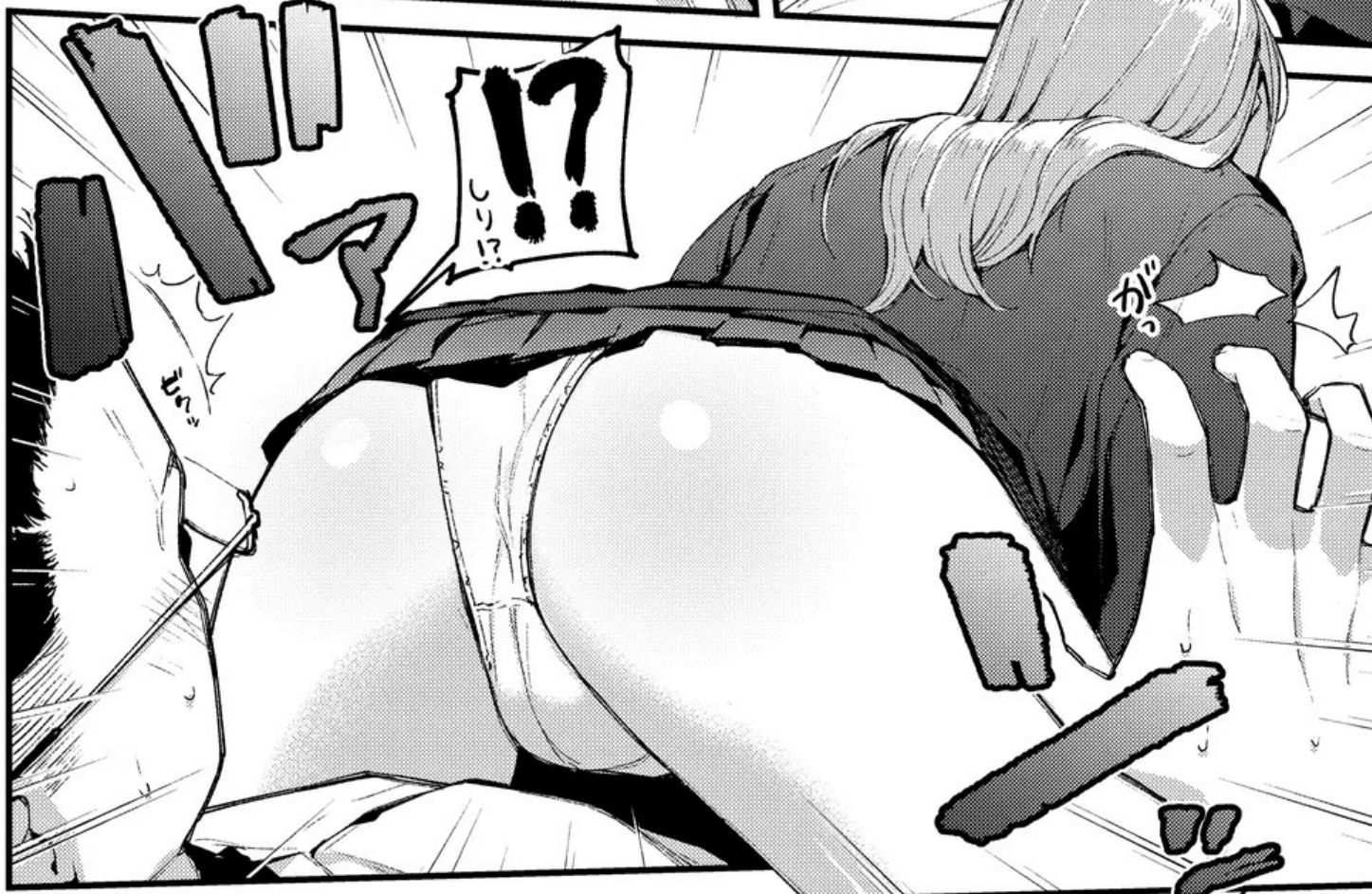








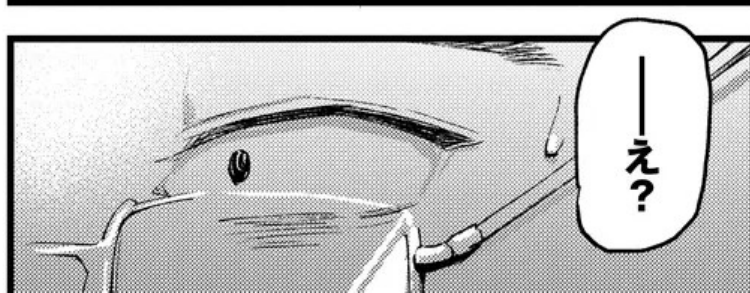














お願い……  
あたしと最後まで  
して……♡♡



…俺 こんな  
オッサンだぞ  
歳だつて  
二倍近く  
離れてるし

……









レオナちゃん  
どう？痛い？

んっ…

ちよつとだけ  
じくじく  
するかも…

じゃ  
これは？

ドッ

ん…

ドッ

だ

大丈夫

…ねえ

…きゅん  
激しくっ

えっ!?  
でも…

大丈夫  
だから…♡

お願い！  
おじさん

分かった…いくよ  
レオナちゃん！

うん…♡



おじさんのつ  
奥できゅん♡♡



































って

バカバカ  
やめろ！

いくら俺が  
だらしない  
からって  
コレはダメだ！

えー

第一お前達は姪だし  
俺からしたら  
まだまだ子供で…！

掃除してたら  
JKモノのAVが  
ありましたけど？

30連発

R-18  
JK爆  
学園  
ウラ  
キケンな誘惑

スドゥ

うわあああ！？

制服で〜

じゅく

おは

こんなふう  
に迫られるの

好きなん  
でしょ？

ムニ

ムギ

うぐ…







カリ  
こりこりって  
されるのイイ?



スシ:  
小刻みに擦るのが  
イイですか?



わ!  
おじさんの  
でっか!

動画で  
見たのとは  
全然違う...♡

うわっ!?

ズル



はぁい

ダメだダメだ  
流されるなっ!

あつ姉貴の顔を  
思い出して...

堪えろ...っ!!





むっかー  
もうオトナ  
だしっ！

コドモの遊びで  
簡単に  
イクわけ…  
ないだろ…！

うわっ

絶対イカす  
もんねーっ♡

こんなに  
大きくなったん  
ですよ…？

ムキッ

ウウッ♡

どー？

うっ

乳圧…っ  
すげ…っ！

ほっ♡  
ほっ♡

ハッ

みっ♡









あああ  
あつ！

これがっ  
おじさんの  
ちんぽっ♡

やばっ  
大き…っ♡

ゆっくり…  
動くなっ

バカッ  
抜けっ！

くっ平！  
紗綾を  
止め…



んっ♡

栗!?

くっ...

あんなに大きい  
叔父さんのが...♡

紗綾の  
膣内...♡

はい

おじさんの  
やつばいよ  
栗♡♡

親戚だから  
相性抜群  
なんだよっ♡

奥まで  
びったりっ♡

はあ

...っ

がっ

紗綾  
ずるい...

早く  
終わらせて  
交代してっ!

ぐっ

ちよっと  
やだ栗っ!

栗のやつ  
無理やり  
動かして...っ

ぐっ





















いいんですよ  
叔父さん♡



姪二人に  
なんてこと...

ああ...  
俺は  
働きもせず

は



これからは  
私達が働いて  
叔父さんを  
養いますから...

おじさんは  
その分あたし達を  
愛してくれたら  
いいんだよ♡♡

はあ

は♡



くそっ!

もう  
どうにでも  
なれ...っ!



だ・か・ら・あ  
いっっぱい  
シよっ  
ね?

...ッ

ふふっ♡

















ははは  
なんだ夢か…

はあ  
はあ…



むく。

姪っコとヤツた  
上にヒモとか  
なんとかか…

我ながら  
欲求不満が  
すぎるだろ

危ねー  
危ね…



あゝ  
やだゝ  
精液垂れて  
きちやつた♡

私も…

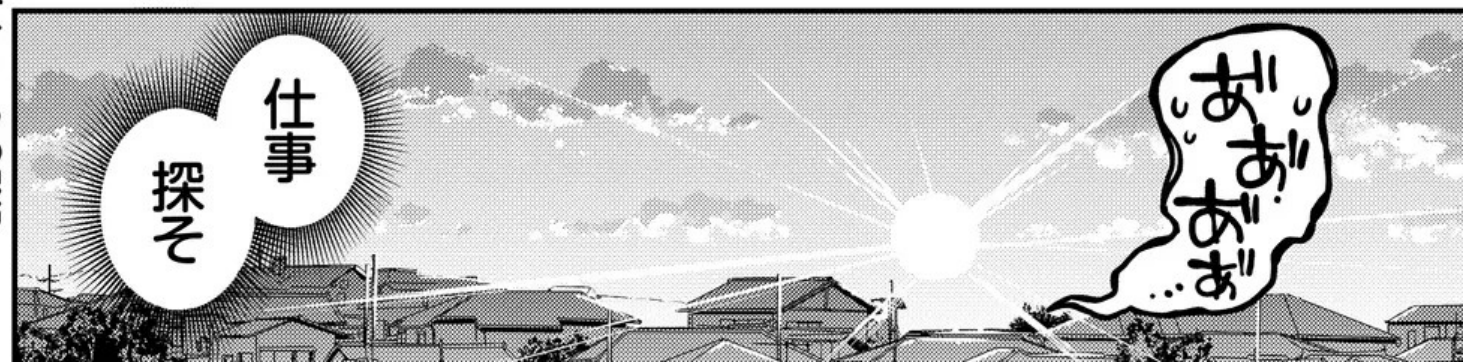
昨日いつばい  
シたもんね♡

何で  
裸エロン!?

あ…

あ…

ザン!!

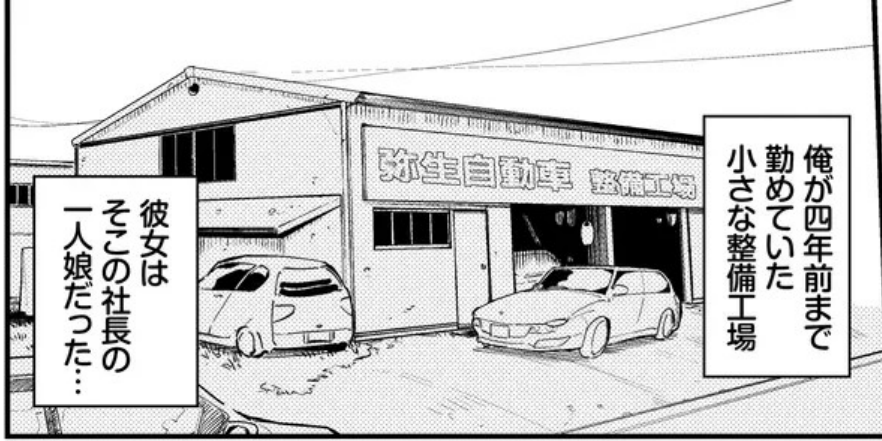


仕事  
探そ

あああ!!  
あああ!!  
あああ!!









ゴハン  
できてるよ

ああ…

それじゃ  
私帰るから



あ

おじさん  
おかえり

キッ



食べ終わった  
お皿はちゃんと  
洗って

ヒナちゃん

その—  
何だ…



もう…  
来なくて  
いいぞ



ボクと違って…  
まだ若いんだ

そっだ…



きっとキミを  
大事にしてくれる  
男のコだって  
見つかるはずだ

その必要はない

……もし  
ヒナちゃんが  
四年前のことで  
ボクに負い目を  
感じているなら  
………



まずい？  
私のゴハン

俺ずっと  
コンビニ弁当  
だったし…  
いや…  
うまいよ

だったら



四年ぶりに  
再会した  
あの日――

あんなことを  
しなければ  
.....

負い目？

は？

何それ

ヒナ――

ちゃん...？

私が？  
おじさんに？  
意味分かんない

逆でしょ？

ヒナ  
!?

む...っ  
.....ッ！



待っ  
ねえ  
おじさん  
私あれから  
いっぱい…  
オトコの人と  
したんだ



クラスメイトとか  
ナンパしてきた  
お兄さんとか  
痴漢してきた  
おっさんとか…



普通に  
付き合ったり

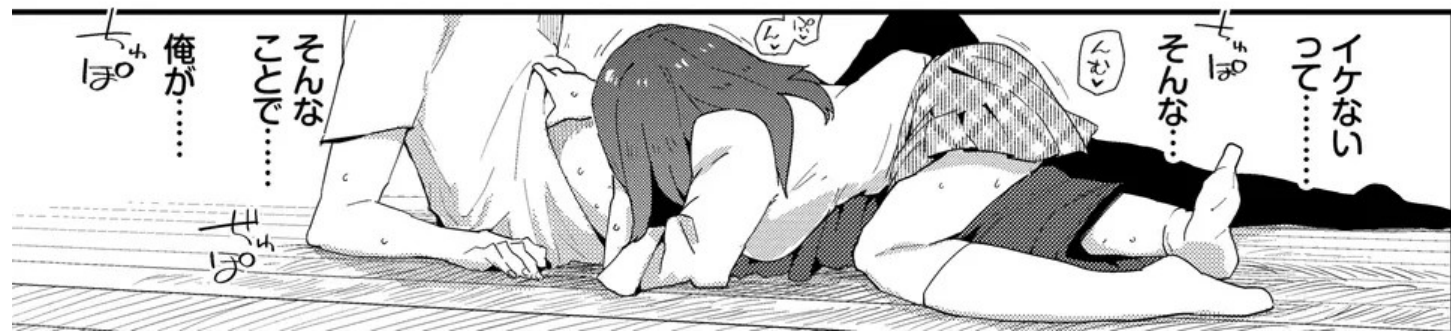
ネットで  
知り合った友達  
たくさん  
呼んだりとか…

セフレに  
なったり  
パパ活  
したり  
でもね



イケないん  
だあ…  
全然

ヒナちゃ!?



イケない  
って…

そんな…

そんな  
ことで…

俺が…

ほ





イカせて  
責任取って  
くれるよね？

おじさん♡

全部っ

お前のせい  
だろうがああ!!

お前が…

全部  
お前がつ!

くそっ  
くそっ

お前さえ  
いなければ  
俺は…ッ!!

お…俺が  
あれから  
どんなに大変  
だったか!

お前が  
他の男と  
やってる間  
……ッ!!









この目を見て  
ようやく  
気づいた……

俺もこれで……  
もう終わりだ  
クッ……

すでにどこにも  
帰る場所なんて  
ないんだ……と

おじさん  
お布団いこ  
……♡

ぼくも  
このこも











は…?

なん？



ちゅ♡

んぐんぐ♡

ヒナちゃん…  
イッたこと  
ないって  
嘘でしょ？  
気持ち良けりや  
妊娠なんか  
関係ないって  
面しやがって…

んぐんぐ♡

んぐんぐ♡



んぐんぐ♡

い…♡

んぐんぐ♡







だったら  
これでお前も  
孕みやがれっ！

テッポ

ッッッ

ド  
ド  
ド

ド  
ド  
ド

ッッッ  
ッッッ  
ッッッ















グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

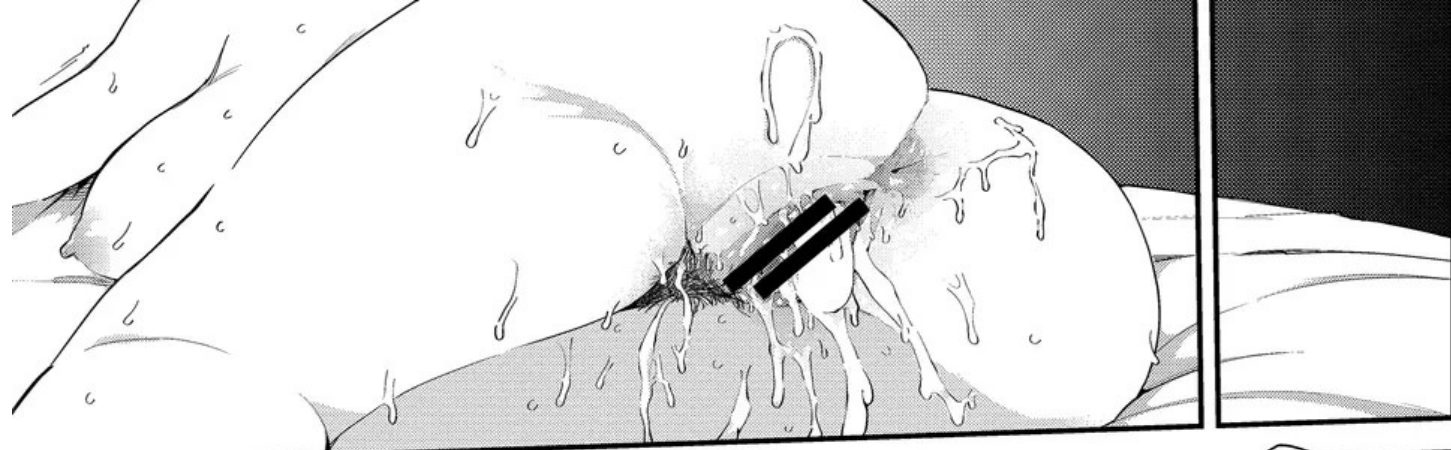
グッ

グッ

グッ



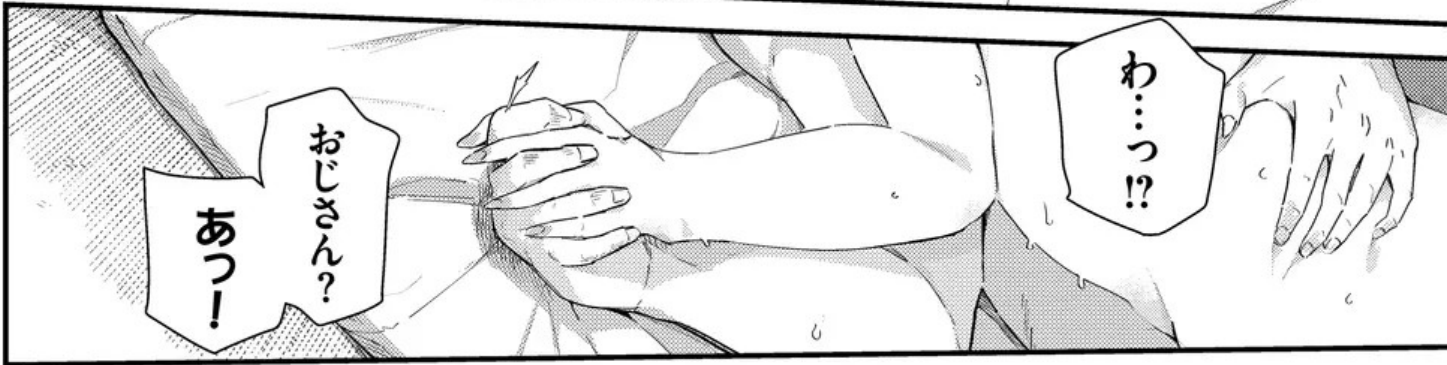








—きつと  
おじさんも  
会いたいって  
思ってくれて  
たんだな…  
って……♡



わ…っ!!

あつ!

おじさん?



ん♡

ふう♡

ほくらは  
あの場所には  
帰れないけど

きつとまた  
ここから—







自由に使える  
空間が  
嬉しくて

多少の不満は  
見過ごせて  
きたけど

また  
上の階か…



一週間程  
前から  
俺の部屋は  
ある存在に  
侵略されて  
しまっている

ただいま



やっぱさあー  
和食作れる女は  
レベル高いと  
思っただあー

ねえ  
そう思わない!?  
そう思わない!?!  
ねーねーねー

それは別に  
いいんだけど  
さ…



湯往  
旭

お前そのデカイ鍋  
どっから持ち込ん  
だんだよ  
おたまも

ウチの台所に  
ンなモン  
無えぞ!!!

学校の  
調理室?

俗に言う  
「家出少女」



あー  
おにーさん  
お帰んなさい

見て見てーっ  
今日は炊き込み御飯と  
肉じゃが作ったよーっ

俺が帰ると  
コイツは当然のように  
夕飯を作って待機している

だって  
おにーさんの部屋  
カップ麺とお茶漬け  
しかないんだもん

やっぱさー  
ここは私の  
腕の見せ所  
かなーって

んふふ

いーよ  
見せなくて

追い出そうにも  
当の本人に  
全く出て行く気が  
無いときた

しゅわ

少しくらい  
褒めてくれても  
いーのに

ホラ早く  
着替えてよ  
ゴハン冷める  
ーっ

…俺の方も  
いつの間に  
やら

旭がいるのが  
当然になって  
きてしまっ  
ている

ずっしり。

…  
うまいよ

えっへへー

やったね…

—ねえ  
おいし?

………

づわッ





















んああッ

旭は念入りに  
俺の視界を  
封じる

そして  
事が終わると  
一気に俺から  
距離をとる

そんな旭の  
どこか義務的な  
態度を見る度に

俺は  
少しだけ

悲しくなった

いい加減

このまま  
置いとくわけには  
いかないよな…

親だって  
心配してる  
だろうし…





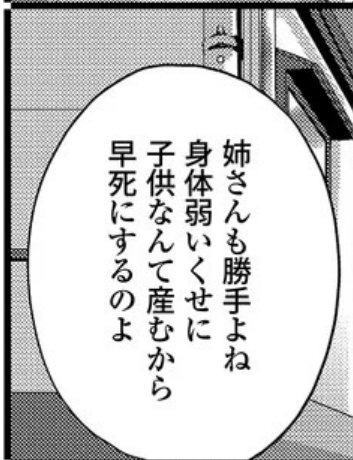
毎晩毎晩  
どこに寝泊まり  
してんだか



ホント  
いい加減にして  
ほしいわよ



↑  
上の階のっ…



姉さんも勝手よね  
身体弱いくせに  
子供なんて産むから  
早死にするのよ



ワケ解んない事  
やめろって  
おもいつきり  
叩きつけちゃったわ



今日久々に家で  
鉢合せたんだ  
けど

あのコ何やら  
コソコソと  
鍋なんか持って  
出て行こうと  
してたの



アイツは  
暑い日でも  
絶対に長袖を  
手放さなかった



旭が来てから  
ただの一度も

俺は天井からの  
罵声を聞いていない



…あーあ

ホント  
どっかに  
消えてほしい









やめて!!

触らないで  
おにーさん!!

おにーさんッ

なんでそう  
隠すんだ  
よッ!!?

嫌ッ

いいから  
見せるッ



ちゃんと  
見せるッ  
てば!!!



……な

何があつたんだよ  
お前………

……  
……  
ウチ

親……  
いなくて……

親戚の叔母さんと  
この上の部屋に  
住んでたんだけど

叔母さん……  
機嫌が悪いとすぐ  
物で叩いてきて……

最近  
顔を合わせる度に  
殴られるように  
なって……

おにーさんが  
引越しの挨拶に  
来た時

優しいような  
人だなんて……

だから……  
それで……  
目をつけた

……ばっ……

何ですぐそれ  
相談しなかった  
んだよ!?

保護を求める  
事だって  
できただろ!?

保護されたら  
ここに居られなく  
なっちゃうもん!!

おにーさん  
本当に優しくった  
から……

離れたく  
なかったん  
だも……ん

おにーさん  
……私……

私……  
ずっと……

ここに  
居ちゃあ……  
ダメですか……?





他にどこ  
ケガしてんの？

おに…うさつ…

それっ…  
はずかしっ…

…うさつ…

























旭  
ツ  
ツ





3ヶ月後――

お降りの際は  
運転手の後ろの  
ビラまでお進下さい

カッ

うわーっ

ここが  
おにーさんの  
田舎――？

ほ  
すっごいつ

何もないつ

でも空気が  
かるい!!

ほく

はっかんー

~~~~~

年始くらいは  
顔を出せと  
言われていたので

旭を連れて  
地元に戻って  
きてしまった

?

どしたの?  
変な顔して

…  
別に…

あひ  
へんな  
おにーさん

嫌いだった  
大所帯の  
実家が

余計に  
騒がしく  
なりそうだ

◆END◆